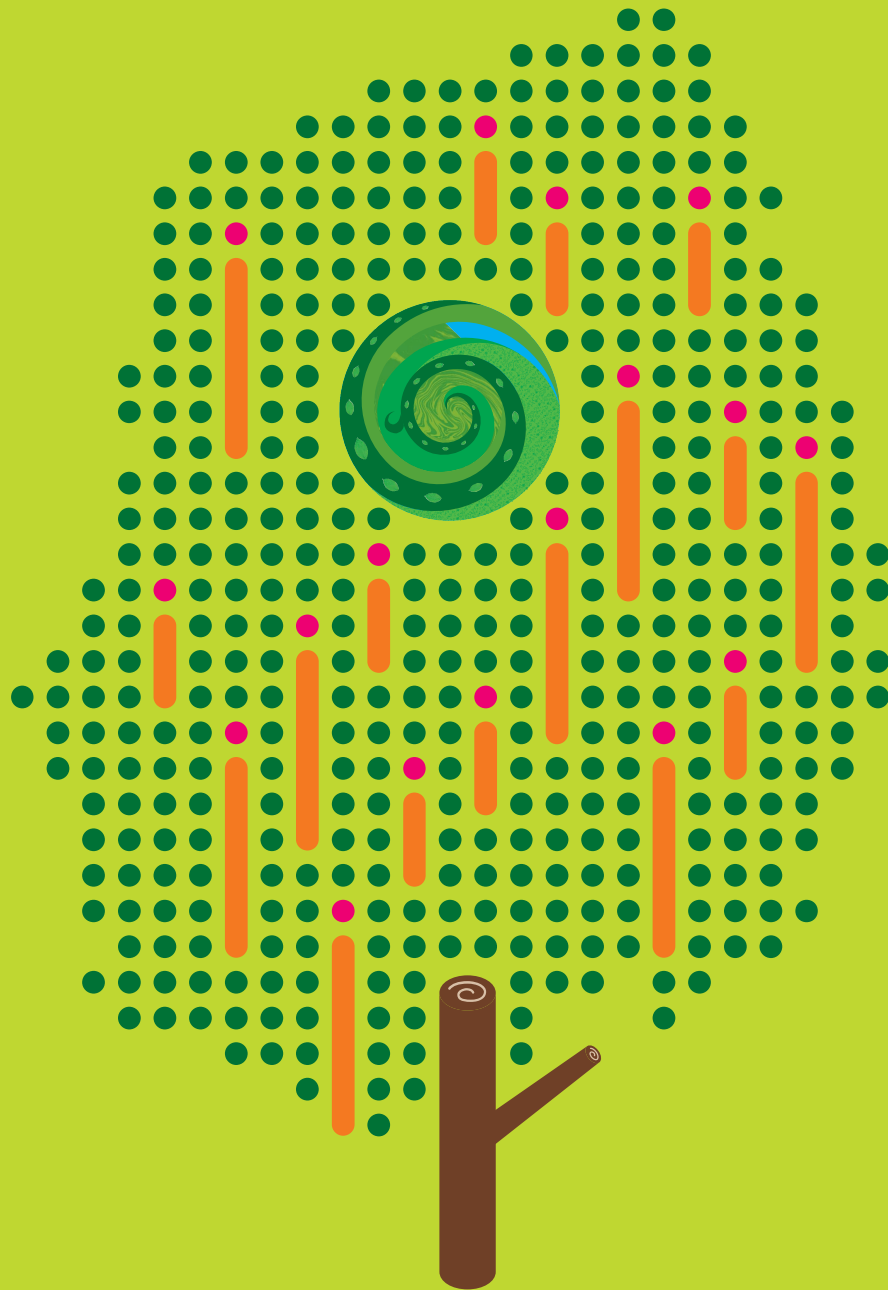


ここによく豊かに生き延びるために



参加
無料

圏生共環循域地 未来フォーラム

脱炭素・SDGsの実現を岩手から

2020 10/31 SAT 13:00→18:00 | ホテルメトロポリタンニューウイング4階
メトロポリタンホール西

特別講演 「コロナを奇貨として加速するプラチナ社会」 プラチナ構想ネットワーク会長、三菱総合研究所理事長、東京大学第28代総長 小宮山 宏 氏

基調講演 「フューチャー・デザイン 持続可能な未来に向けて」 大阪大学大学院工学研究科 教授、経済産業研究所(RIETI) コンサルティングフェロー 原 圭史郎 氏

国内先進事例 「40年後の住民と創る矢巾町の未来戦略」 矢巾町企画財政課長兼未来戦略室長 吉岡 律司 氏

国取組事例 「持続可能な社会の創造を目指して ～財務省東北財務局の取組み～」 財務省 東北財務局長 原田 健史 氏

圏内事例&ポスター展示 「気候変動×主権者教育」プロジェクト 秋田県立能代高等学校/一般社団法人あきた地球環境会議 理事 東海林 拓郎 氏

主催 | 岩手県地球温暖化防止活動推進センター 事務局/認定NPO法人 環境パートナーシップいわて

協力 | いわてSDGsカフェ実行委員会、サステナビリティ・フォーラム実行委員会

後援 | 東北財務局、岩手県、(一社)岩手県経済同友会、(一社)岩手県産業資源循環協会、岩手県中小企業家同友会、岩手県環境保全連絡協議会、岩手大学、岩手県立大学、富士大学、岩手銀行、北日本銀行、東北銀行、盛岡信用金庫 ほか(予定)

本フォーラムは、2020年度(令和2年度)二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域における地球温暖化防止活動促進事業)特別提案事業として実施いたします。
[新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い] 岩手県地球温暖化防止活動推進センターの新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご理解ご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。



詳しくは

イワテエコ

検索



環境省では、地域にある資源に着目し、農山漁村と都市を活かし合う関係性を創造する「地域循環共生圏」という考え方を提唱し、SDGsを達成するためのアプローチとして位置づけています。このフォーラムにおいては、COVID19からの緑の復興(グリーンリカバリー)を旗印に、地域から持続可能な社会に向けて「変革(Transforming)」するための機会として、地域循環共生圏のベースとなる環境と

社会を将来世代に引き継ぐくみづくりについて取り上げます。どのような社会制度をデザインすればよいのかを「フューチャー・デザイン」の事例について学び、理論的背景、研究の現在と自治体での実践について共有します。誰でもが参加できるバックキャストの手法により、未来世代からのメッセージを受け止め、地域循環共生圏へ向けた実装につなげます。

講師プロフィール



プラチナ構想ネットワーク会長
三菱総合研究所理事長
東京大学第28代総長

小宮山 宏氏
[こみやま ひろし]

1967年3月 東京大学工学部化学工学科 卒業
1969年3月 東京大学大学院工学系研究科化学工学専攻修士課程 修了
1972年3月 東京大学大学院工学系研究科化学工学専攻博士課程 修了 工学博士
1988年7月 東京大学工学部 教授
1995年4月 東京大学大学院工学系研究科 教授
2000年4月 東京大学大学院工学系研究科長・工学部長
2003年4月 東京大学 副学長
2004年4月 国立大学法人東京大学 理事
東京大学 副学長兼務
東京大学大学院工学系研究科 教授兼務
2005年4月 国立大学法人東京大学 第28代総長
2009年4月 国立大学法人東京大学 総長顧問
2009年4月 株式会社三菱総合研究所 理事長
2010年8月 プラチナ構想ネットワーク 会長



大阪大学大学院工学研究科教授
経済産業研究所(RIETI)
コンサルティングフェロー

原 圭史郎氏
[はら けいしろう]

2004年東京大学大学院博士課程修了、地球環境戦略研究機関研究員、大阪大学大学院工学研究科准教授等を経て2019年10月より大阪大学大学院工学研究科教授。2020年4月より同研究科附属フューチャーイノベーションセンター副センター長。この間、2016年10月-2018年3月に経済産業省製造産業専門官(転籍出向)。現在、経済産業研究所(RIETI)コンサルティングフェロー、東京財団政策研究所上席研究員等も務める。専門はフューチャー・デザイン。



矢巾町企画財政課長兼
未来戦略室長

吉岡 律司氏
[よしおか りつじ]

2018年度岩手県立大学大学院総合政策研究科博士後期課程満期退学。博士(学術)2019年4月矢巾町企画財政課長兼未来戦略室長まちづくりにおける住民参加の理論研究及び社会実装に取り組み。また、新水道ビジョン策定検討会委員(厚生労働省)、経営戦略策定支援に関する調査研究会委員(総務省)等を経験し、現在、人口減少社会等における持続可能な公営企業制度のあり方に関する研究会委員(総務省)を務める。



財務省東北財務局長

原田 健史氏
[はらだ たけし]

東京大学経済学部卒業。大蔵省(現財務省)入省後、大臣官房企画官などで政策金融に、金融庁監督局金融会社社長などで金融機関の監督業務に携わり、2016年には、地域経済活性化支援機構(REVIC)執行役員として地方の企業再生に取り組み。内閣官房郵政民営化推進室副室長を経て、2019年7月より現職。



秋田県立能代高等学校
一般社団法人あきた地球環境会議
理事

東海林 拓郎氏
[しょうじ たくろう]

ミズリー州コロンビア市出身。北海道札幌市育ち。秋田県立大学にて博士(生物資源科学)取得。環境NPO法人勤務を経て、一般社団法人あきた地球環境会議を設立。現在に至る。また、県立高校の博士教員として生物や課題研究などを指導。

講演タイトル・内容は変更する場合があります。

12:00 ▶ 開場 受付開始

13:00 ▶ 開会 主催者挨拶

13:10 ▶ 14:00

特別講演

「コロナを奇貨として加速するプラチナ社会」

プラチナ構想ネットワーク会長、三菱総合研究所理事長、東京大学第28代総長

小宮山 宏氏

14:05 ▶ 14:55

基調講演

「フューチャー・デザイン 持続可能な未来に向けて」

大阪大学大学院工学研究科 教授、経済産業研究所(RIETI) コンサルティングフェロー

原 圭史郎氏

15:05 ▶ 15:35

国内先進事例

「40年後の住民と創る矢巾町の未来戦略」

矢巾町企画財政課長兼未来戦略室長 **吉岡 律司氏**

15:40 ▶ 16:10

国取組事例

「持続可能な社会の創造を目指して ～財務省東北財務局の取組み～」

財務省 東北財務局長 **原田 健史氏**

16:20 ▶ 17:30

圏内事例&
ポスター展示

「気候変動×主権者教育」プロジェクト

秋田県立能代高等学校/一般社団法人あきた地球環境会議理事 **東海林 拓郎氏**

17:30 ▶ 18:00

交流タイム

ポスター展示以外のプログラムについては、当日現地参加できない方向けにオンライン/配信を行います。詳細はホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

岩手県地球温暖化防止活動推進センター
認定NPO法人 環境パートナーシップいわて
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1
いわて県民情報交流センター・アイーナ5F
Tel:019-681-1904/Fax:019-681-1906
担当者: 森、佐々木
E-mail: iwate.eco@gmail.com

お申し込みはこちら



ポータルサイト「イワテエコ」
<http://www.iwate-eco.jp>から
お申し込みください。
当日参加もできます。

イワテエコ

検索

